



広報しずくし

2014年
6月号



Contents

6 月は環境月間	2
臨時福祉給付金・	
子育て世帯臨時特例給付金の手続を開始	4
国民年金保険料免除申請	5
ツキノワグマ出没注意報発令中	8
認知症地域支援推進員に相談を	9

**岩手県内で山林火災が連続発生
火の取り扱いには十分注意を！**
(8 ページ)

みんなで守ろう！交通ルール

5 月 23 日、西山保育園で春の交通安全教室が行われました。子どもたちは、お巡りさんや交通指導員さんたちの話をよく聞き、きちんと交通ルールを守って横断歩道を渡る練習をしました。

6月
は
環境月間

「3つのR」でゴミを減らし

環境にやさしい暮らしを

私たちの日々の暮らしの中でもどうしても出てしまう「ごみ」。しかし、一人ひとりの心掛けで、家庭や職場から排出されるごみの量を減らすことができます。そして、ごみを減らすことで、環境にやさしい暮らしにもつながってきます。本号では、ごみを減らすポイント「3つのR」などについてお知らせします。



昨年度行われた集団資源回収の様子

◆省エネとエコの視点から ごみの減少を心掛けよう

私たちが使っているものは、全て地球の大切な資源からつくられています。資源を集め、ものをつくり、私たちの手元へやってくるまでにたくさんのエネルギーが使われています。そして、最後に「ごみ」になると、それを処理するためにもエネルギーが必要です。ごみを減らすということは、不要ものの流れをなくし、エネルギーの無駄遣いをやめるということにもつながります。

ごみを減らすポイントは「3つのR」



岩手県 3R
推進キャラクター
エコロール

リデュース Reduce 減らす

- ☆ごみになるものは買わない
- ☆買い過ぎ、作り過ぎに注意
- ☆過剰包装を断る
- ☆使いまわしのできるものを
- ☆マイバックでお買い物

リユース Reuse 再使用

- ☆捨てる前にまだ使えないか確認する
- ☆フリーマーケットやリサイクルショップの利用
- ☆リターナブル製品の利用

リサイクル Recycle 再生利用

- ☆ごみの分別を徹底しリサイクルへ
- ☆地域の資源回収に協力する
- ☆リサイクル製品の活用

【問い合わせ先】
町役場環境対策課
(☎ 692-6403)

〈表 1〉ごみ排出・処理量内訳（単位：トン）

		平成 24 年度	平成 25 年度	前年度比較
ごみ総排出量		6,638.74	6,465.84	△ 172.90
普通ごみ・中型ごみ処理量		5,568.44	5,357.68	△ 210.76
資源化量		1,070.30	1,108.16	37.86
内訳	収集資源ごみ資源化量	797.81	796.27	△ 1.54
	給食加工残渣等資源化量	11.64	11.47	△ 0.17
	集団資源回収量	259.33	298.43	39.10
	使用済み食用油回収量	1.52	1.99	0.47
一人1日当たりごみ排出量(㌔)		1,008	1,002	△ 6
メタル・スラグ*量		552.06	566.69	14.63
リサイクル率 (%)		24.5	25.9	1.4

※メタル・スラグとは、溶融処理による溶融物であり、建設機械の重りやコンクリートの資材として有効利用されます。

◆目指せ！

リサイクル率 30%

左表のとおり、町の平成 25 年度のリサイクル率は 25・9 % で、平成 24 年度より若干増加してはいませんが、収集された資源ごみの資源化量は減少傾向にあります。どうしても捨てなければならぬいごみも、出し方に気を付ければ立派な資源になります。下記のとおり、いま一度ごみの出し方をおさらいし、リサイクルに努めましょう。

ごみの出し方をおさらい。リサイクル率 30% を目指しましょう！



缶はすすいで水を切り
スチールとアルミに分ける



びんはすすいで水を切り
色別に分ける
(ふたははずして分別)



ペットボトルはふたとラベルを
はずし、中をすすいで水を切る
(ふたとラベルはその他プラへ)



紙パックは中をすすいで開き
十分乾燥させる (中が銀色の
ものは普通ごみへ)



新聞 (チラシ含む)、雑誌、段ボール (金属は取り
除く) は紙ひもで十字にしるる

※できるだけ地域の集団資源回収に出しましょう



その他プラは中の汚れを十分落とし
すすいで水を切る (マヨネーズ容器など
中が洗えないものは普通ごみへ)



その他紙は紙袋に入れホチキ
スでとめるか紙ひもでしるる

今年度も「町民環境講座」受講生を募集します

町は、町民の皆さんにさまざまな環境に関する知識を深めていただくために、町民環境講座を開催しています。昨年度の受講生からは「見方を変えることでいろいろなムダが良く見えるようになりました」「とても有意義な講座でした」「身近な環境問題が少し見えてきた気がします」「より多くの町民に参加してほしい」などと、大変好評をいただきました。

今年度も下記の内容で開催します。どうぞお気軽にご参加ください。

【回数】全 5 回 (7~11 月まで月 1 回開催) 各 2~3 時間

【内容】第 1 回「町の環境基本計画、新エネルギービジョンについて」、第 2 回「町のごみ処理について」、第 3 回「木質バイオエネルギーについて」、第 4 回「環境関係施設見学～紫波町オガールプラザとラ・フランス温泉館」、第 5 回「エコクッキングに挑戦」

【申込期限】6 月 30 日 (月)

【その他】参加は無料です (エコクッキングについては材料費を徴収)。

※全 5 回の受講が可能な人を募集します。

【問い合わせ・申込先】町役場環境対策課 (☎ 692-6403)

福祉

申請期限は9月30日 対象者は忘れずに手続きしてください
臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の手続を開始

4月から消費税が8%に引き上げられたことに伴い、低所得者および子育て世帯への負担を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金を支給します。

【臨時福祉給付金】

【支給対象者】

平成26年度分町民税（均等割）が課税されていない人が対象です。ただし、町民税が課税されている人に扶養されている場合や、生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象になりません。

【支給額】

●1人につき1万円

●左記に該当する人は5千円が加算されます。

- ・老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金などの受給者
- ・児童扶養手当、特別障害者手当の受給者など

【申請手続】

6月下旬から7月上旬に支給対象の可能性のある人および未申告の人にお知らせを送付します。これとあわせ申請関係書類を同封します。必要事項を記載し必要書類を添えて、町役場福祉課に郵送または直接提出してください。

※未申告の人は、税務課において申告した後、支給対象者に該当すれば申請できることになります。

【申請期限】

9月30日（火）

【問い合わせ先】

給付金について▽町役場福祉課福祉企画担当（☎692・6472）、町民税について▽町役場税務課住民課税担当（☎692・6483）

【子育て世帯臨時特例給付金】

【支給対象者】

平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む）の受給者であって、平成25年中の所得が児童手当の制限額に満たない人が対象です。

【対象児童】

平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む）の対象となる児童。ただし、臨時福祉給付金の対象者および生活保護制度の被保護者となつていない場合などは対象となりません。

【給付額】

●対象児童1人につき1万円

【申請手続】

平成26年1月分の児童手当を受給された人に申請書を郵送（5・6月の児童手当支払通知に同封）していますので、必要事項を記載の上、町役場福祉課に郵送または直接提出してください。

【申請期限】

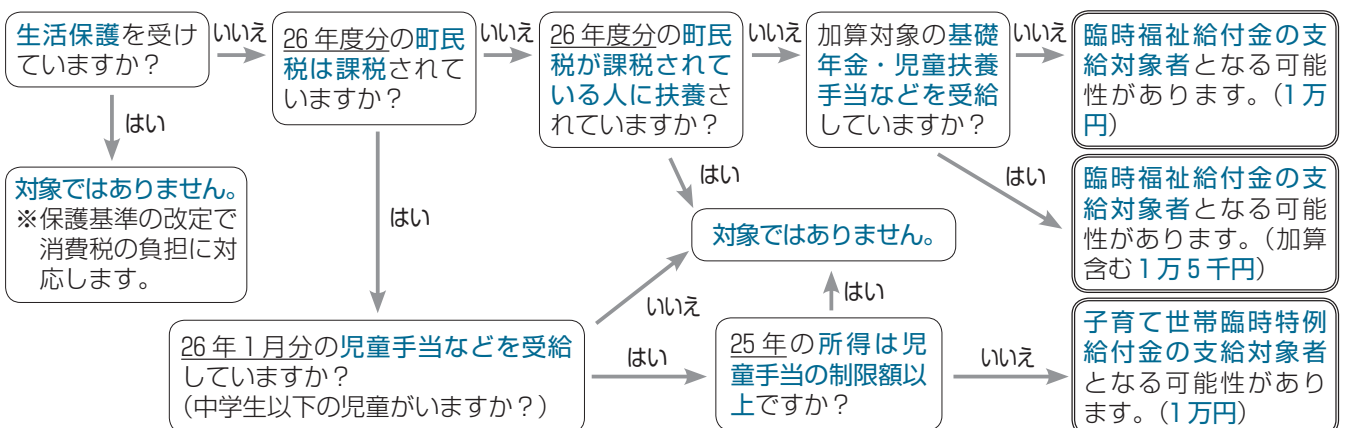
9月30日（火）

【問い合わせ先】

町役場福祉課児童担当（☎692・6477）

＜対象者診断チャート＞

※基準日は平成26年1月1日。このチャートは一般的な場合を想定しています。ご不明な点は町役場福祉課までお問い合わせください。



年金

国民年金保険料免除申請 納付が困難な場合はご相談ください

●免除制度とは

経済的な理由で国民年金保険料の納付が困難なときは、申請して承認されると保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

免除は前年（1月から7月に申請する場合は前々年）の所得が一定額以下の場合に承認され、免除される額は「全額免除」「4分の3免除」「半額免除」「4分の1免除」があります（左表参照）。

免除を受けた期間は、保険料の未納とは異なり、受給資格期間に算入されますが、「4分の3免除」「半額免除」「4分の1免除」は、免除された残りの保険料を納付しないと、未納と同じ取り扱いになりますのでご注意ください。

保険料が未納になっていると、万が一、病気やけがなどで障がいが残ったときに障害基礎年金が受けられないことがありますので、

納付が困難な場合は免除・猶予制度を活用してください。

●申請は住所地の役場で

免除申請は、住所登録している市町村役場の国民年金担当窓口で行ってください。平成26年度の免除申請は7月から受け付けます。申請には年金手帳と印鑑が必要です。

また、退職（失業）した人が申請を行う場合は、雇用保険受給資格者証、離職票などの写しが必要です。

【問い合わせ先】盛岡年金事務所
（☎ 623・6211）、町役場町民課年金担当（☎ 692・6478）

免除制度

◆免除は4段階

- 全額免除、4分の3免除、半額免除、4分の1免除があります。
- 段階ごとに納める保険料は右図のとおりです。
- 免除は次の①～③に該当する人が承認されます。
- ①所得が一定額以下の人
- ②天災・失業などの理由により保険料を納付することが著しく困難な人
- ③生活保護や障害年金を受けている人など

全額免除		月額保険料
納付なし		月額保険料
3/4 免除	1/4 納付	3,810 円
半額免除	半額納付	7,630 円
1/4 免除	3/4 納付	11,440 円
全額納付		15,250 円

免除の対象となる所得の目安

世帯構成	全額免除	一部納付		
		1/4 納付	1/2 納付	3/4 納付
4人世帯	162 万円	230 万円	282 万円	335 万円
2人世帯	92 万円	142 万円	195 万円	247 万円
単身世帯	57 万円	93 万円	141 万円	189 万円

※社会保険料控除などの控除額は個人により異なるため、この表はあくまで目安です。

◆免除となる期間

免除期間は7月から翌年6月までです。申請が遅れても7月までさかのぼって免除が認められます。原則として毎年申請が必要ですが、全額免除については、「継続申請」を希望すると翌年度からは申請が不要になります。

◆追納で老後の年金を満額に近づけられます

老後の年金額は、免除期間分減額されますが、10年以内であれば追納が可能です。追納することにより、老後の年金を満額に近づけることができます。

◆老後の年金（老齢基礎年金）額の比較

全額免除	1/2 支給
3/4 免除	5/8 支給
半額免除	3/4 支給
1/4 免除	7/8 支給
全額納付	満額支給

※国庫負担は現在、1/2となっています。

少ない掛け金で充実の保障

交通災害共済

加入の手続きを

8月1日から平成26年度の交通災害共済期間が始まります。

交通災害共済とは、わずかな掛け金を出し合い、交通事故だけがをした場合などに被災者やその家族を救済する「みんなのための相互扶助制度」です。

交通事故によりけがをした場合、最低保障額2万円から最高額30万円までの範囲で、入院や通院の日数に応じた額が支払われます。また、交通事故により死亡もしくは障がい（自動車損害賠償法施行令における第1級、第2級の後遺症または身体障害者福祉法施行規則における第1級の身体障がい）となった場合は、110万円が支払われます。7月中に行政区長さんを通じて加入の取りまとめを行います。掛け金は大人も子どもも年額400円です。

【問い合わせ先】

町役場防災課消防交通担当
（☎ 692・6410）

委嘱

自衛官募集に一役 自衛官募集相談員を委嘱

町は5月14日、自衛官募集相談員の委嘱状交付式を町役場で行い、山津田勝治さん（林崎、☎92・0007）と藤本伸さん（男助、☎695・2666）に自衛隊と連名で委嘱状を交付しました。

自衛官募集相談員の主な業務は、自衛官の募集に関する相談や情報提供、志願者確保、募集案内広報への協力などで、任期は2年

です。お気軽にご相談ください。



深谷町長から委嘱状を受ける藤本相談員

委嘱

自然景観や動植物を守る 自然公園保護管理員を委嘱

町は5月9日、国立公園内での監視、指導を行う自然公園保護管理員の委嘱状交付式を町役場で行い、深谷町長から、長澤嶺生さん（七区）、山津田清美さん（山津田）、高畑伸也さん（七区）、所博幸さん（盆花）、米澤邦彦さん（駅前）の5人に委嘱状を交付しました。

管理員は11月中旬までの間、岩手山や駒ヶ岳など十和田八幡平国立公園内の登山道を中心に、巡視と軽微な補修などを行います。



深谷町長から委嘱状を受ける所管理員

周知

大雨洪水災害復旧・復興情報 工事の概況をHPで見られます

◆復興整備課に派遣職員を配属

町は、昨年8月9日の大雨・洪水災害からの復旧・復興事業への取り組みを今年度の重点事業と位置付け、現在復旧事業を進めています。

また、町職員だけでは災害対応が困難であることから、今年度も滝沢市、葛巻町、静岡県富士市から合計4人の職員を派遣していただいています。

【派遣職員】

主査▼川又健二（滝沢市）、橋本剛（静岡県富士市・25年度から継続）

主任▼古郡恒（静岡県富士市）

災害復興支援員▼遠藤彰範（葛巻町・25年度から継続）

◆災害復旧工事の概況を 町HPで見ることができます

町は、主な災害復旧工事の概況を町ホームページに掲載しています。発注済工事のおおよその場所と工事期間を確認することができますのでご覧ください。



派遣職員の川又主査（左）と古郡主任

なお、工事期間については現在の予定であり、掲載されている期日の翌日からすぐに全面通行可能になるというものではありませんのでご注意ください。全面通行開始など復旧の最新情報は、本紙や町ホームページなどで随時お知らせしていきます。

引き続き、復旧工事を進めていく中で、現場の通行などご不便をおかけする場合もあるかと思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ先】町役場復興整備課（☎692・6416）

催し 消防団員らの勇姿をご覧ください 町消防演習は6月29日開催

消防団や婦人消防協力隊、少年消防クラブらが、日ごろの訓練成果を披露する町の消防演習が開催されます。どうぞご参観ください。

館前、上町、中町の県道
【交通規制】放水訓練の際に中央公民館前の

消防演習ではポンプ操法やラッパ吹奏、ビーチボールを標的とした放水などの訓練のほか、防火パレード、保育所児童による特別演技、分列行進などが行われます。



消防ポンプ車による放水訓練

【日時】 6月29日(日)、7時30分～正午

【問い合わせ先】 町役場防災課消防交通担当(☎ 692・6410)

町道雫石中央線が、分列行進の際に上町から中町までの県道雫石八幡平線が交通規制されます。

雫石町婦人消防協力隊 活動協力金(任意寄付)のお願い

町婦人消防協力隊は、町民の防火思想の向上に努め、主として家庭からの火災防止を目的として活動しています。

家庭から火災を出さないため、啓発活動などに鋭意取り組めますので、今後とも当隊の活動に対して、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※ 1世帯 100円以上の協力金(任意寄付)をお願いします。

平成25年度に各家庭からいただいた協力金は404,606円で、この活動費は、幼年少年消防クラブの活動育成費、隊員の出勤に対する費用弁償、県や岩手地区支部など上部団体が主催する各種研修会への参加費などに活用しています。

◆婦人消防協力隊の主な活動◆

○春季・秋季全国火災予防運動や年末年始時の防火広報パトロール ○幼年少年消防クラブの育成指導 ○救急救命技術の習得 ○消防団の後方支援 ○一般家庭の防火査察 ○避難所開設時の炊き出し など

催し 第14回南部よしゃれ全国大会 7月11日まで参加者を募集!

「雫石よしゃれ」が元唄となつてゐる東北地方の代表的な民謡

「南部よしゃれ」の第14回全国大会が8月3日、中央公民館野菊ホールで行われます。

大会事務局では、参加者を募集中です。一般唄の部は先着70人で締め切りとなります。自慢の唄や踊りをぜひご披露ください。

【申し込み方法】電話または町役場や各公民館などに備え付けてある申込用紙に必要事項を記入し、大会事務局までファックスでお申し込みください。申し込みは7月11日まで受け付けています(有料)。

【問い合わせ・申込先】 南部よしゃれ全国大会事務局(株) IBC開

発センター内 ☎ 652・1212 ファックス 652・1234

◆入場整理券を無料配布

大会の観覧には入場整理券が必要です(自由席)。入場整理券の配布は6月16日から次の場所で行います。なくなり次第終了となりますので、お早めにお求めください。

【配布場所】中央公民館、各地区公民館、雫石商工会、しずくし観光協会、しずく館、町役場1階総合案内、※入場整理券(一人1枚まで)の予約はできません。

【整理券に関する問い合わせ先】 南部よしゃれ全国大会実行委員会事務局(町役場観光商工課内 ☎ 692・6407)



第13回大会
一般・唄の部最優秀賞
山上 衛さん

第14回南部よしゃれ全国大会

【日時】 8月3日(日) 9時開会
【場所】 中央公民館野菊ホール

叙勲

瑞宝双光章



のぼる
柳村 昇 さん
(下町四・61歳)

昭和47年3月に海上自衛隊横須賀教育隊に2等海士として入隊して以来、平成19年4月に2等海尉として定年退職するまで35年の長きにわたり、海上自衛官として国防の職務に精励し、国の平和と安全に貢献されました。その間、水雷科の水測員として優れた知識と技術を発揮し、隊務運営に尽力されました。

防災

岩手県内で山林火災が連続発生 火の取り扱いには十分注意を！

岩手県内では、4月から5月にかけて山林火災が連続して発生しました。また、町内でも今年に入ってから5月末までに5件の火災が発生しています。

枯草などがあり火災が起こりやすい場所や、強風時、乾燥時には、たき火や火入れを絶対にしないこと。また、たき火や火入れ時には、「消火の確認まで火の元を離れない」ようお願いします。

ご家庭でも「ガスコンロを離れ

るときは必ず火を消す」「たこ足配線をしない」など、不注意や油断から火災につながることをないよう十分注意しましょう。

また、住宅用火災警報器未設置のご家庭は、火災から自身や家族の命を守るため、早期に設置しましょう。なお、住宅用火災警報器を設置したときは、盛岡西消防署 雪石分署（☎692・6119）への届出も併せてお願いします。

注意

未然に被害防止を図りましょう！ ツキノワグマ出没注意報発令中

岩手県全域に「ツキノワグマの

出没に関する注意報」が発令され、町内でもクマの目撃情報が相次いでいます。農作業や山林に入る際には、次のことに気を付けて被害を未然に防ぎましょう。

被害防止のため

●クマの生息を知る

・聴覚、臭覚は非常に優れ、走る速さは時速40kmに達します。

・子連れの親グマは子グマを守ろうとするため特に危険です。

●出没情報に気を付ける

・出没情報のあった場所にはなるべく近づかないようにしてください。また、早朝、夜間は出遭う可能性が高くなるので注意が必要です。

●自分の存在を知らせる

・鈴やラジオなど音の出るもので自分の存在を知らせましょう。

●隠れ場所になりそうなところに注意する

・山とつながっている林や川沿いのやぶ、見通しの悪い場所や沢など狭いところでは注意が必要です。

●クマの好物を取り除く

・収穫後の農産物、家庭の生ごみの野外への放置はやめましょう。
・庭先のカキ、クリなども放置せず早めに取りましょう。
・家の周囲でハチの巣を見つけたら、早く取り去りましょう。

●農畜産物の被害防止に

・ラジオや爆音機などで人の存在を知らせましょう。

・クマが好む果樹園、飼料作物や養蜂箱の周辺、畜舎に電気柵を設置しましょう。

クマに出遭ったら

・落ち着いてその場からゆっくりと離れてください。その際、クマに背を向けずに、クマを見ながらゆっくり落ち着いて後退しましょう。

・大声を出したり、走って逃げるのはクマを驚かすのでやめましょう。

・突発的に襲われた場合、両腕で顔や頭をガードして、大けがを避けましょう。

【問い合わせ先】農林課畜産林業担当（☎692・6495）

周知 「認知症地域支援推進員」に相談を

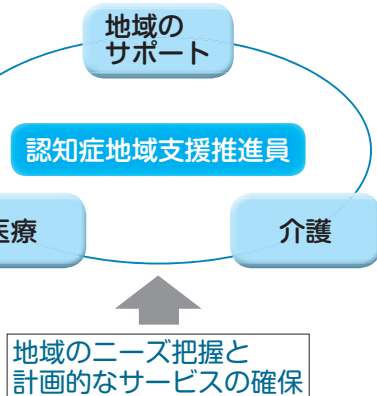
●認知症地域支援推進員とは

認知症になっても住み慣れた地域で生活を継続するためには、医療・介護および生活支援を行うさまざまなサービスが連携したネットワークを形成し、認知症の人たちに効果的な支援を行うことが重要です。

市町村において医療機関や介護サービスおよび地域の支援機関をつなぐコーディネーターとしての役割を担うのが「認知症地域支援推進員」であり、町では、本年4月から地域包括支援センターに配属されています。

●認知症地域支援推進員の役割

- ・もの忘れ症状のある人やその家族などに、電話や訪問などによる必要なサービスの利用に関する専門的な相談・助言を行う。
- ・認知症の人に対し、状態に応じた適切なサービスが提供できるよう、地域包括支援センター、認知症疾患医療センターなどの認知症専門医療機関、介護サービス従事者や認知症サポーターなど、地域において認知症の人を支援する関係者の連携を図る。
- ・認知症地域支援推進員を中心に地域の実情に応じて、地域における認知症の人とその家族への支援体制を構築する。



これらのほか、「認知症かもしれない。どうしたらいいのか」「一人暮らしの親が認知症のようで心配」「専門医に診てもらいたい」「受診したがいらない」「介護が大変」など、認知症に関する相談を受け付けます。どんな小さなことでも遠慮なくご相談ください。

【相談窓口】町地域包括支援センター
☎ 691・1105

募集 あなたの書いた「ものがたり」を舞台化 第12回町民劇場脚本・原案募集中

雫石町民劇場は、住民の創意に基づいた町民参加の手作り演劇の制作と公演を通じ、地域の演劇文化の振興を図り、潤いのあるまちづくりに貢献することを目的に公演を続けてきました。第12回目の開催となる今年度も前回に引き続き、脚本・原案を広く募集します。笑いに溢れる楽しい作品から涙の感動作まで、テーマは問いません。また、年齢・職業を問わず、

どなたでも応募できますので、ふるってご応募ください。
なお、応募に関する規定・方法などの詳細は、同実行委員会事務局までお問い合わせください。※応募規定・方法は町ホームページでもご確認いただけます。
【募集期限】7月31日(木) 必着
【問い合わせ先】雫石町民劇場実行委員会事務局(中央公民館内)
☎ 692・4181

◆6月はいわて男女共同参画推進月間◆

女 じょじょに進む 男 だんだん広がる 共同参画

6月は「いわて男女共同参画推進月間」です。「男女が互いに尊重し合い、共に参画する社会」の実現を目指し、普及啓発活動が重点的に行われます。

少子高齢化やライフスタイルの多様化など社会情勢が大きく変化している中、女性も男性も社会の対等な構成員として、家庭・学校・職場・地域その他のあらゆる場面で、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現が強く求められています。

この機会に「男女共同参画」について考え、老若男女を問わない「笑顔のいわて」をすすめるきっかけにしていましょう！

また、町では、今年度「町男女共同参画プラン」の見直しを予定しています。

【問い合わせ先】町役場企画財政課企画担当 ☎ 692-6499

催し

岩手山山開きは7月1日
御神坂登山口から出発します

岩手山の登山シーズンがやってきました。岩手山の山開きは7月1日です。雫石町側では、午前6時から御神坂登山口で神事を行った後、記念登山を開始します。

課 (☎ 692・6475)

山頂では、各登山口から出発した周辺市町の山岳愛好者らが集い、正午からピッケル交換などの交歓会を行う予定です。

岩手山に登り、登山の醍醐味を味わってみませんか。

【問い合わせ先】町役場観光商工



昨年の記念登山の様子

周知

ご存知ですか？
雫石町子育て短期支援事業

町は、「雫石町子育て短期支援事業」を行っています。子育て短期支援事業とは、家庭での養育が一時的に困難になった児童を、児童養護施設などの児童福祉施設で一定の期間、養育、保護するものです。

●実施施設（雫石町契約施設）

- ・児童養護施設和光学園
- ・日赤岩手乳児院

●事業利用の流れ

申請書の提出（利用者）→承認
通知書発行（町役場）→施設利用
↓ 利用料の支払い

●利用料

課税状況や児童の年齢により異なります。詳しくは左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】町役場福祉課児童担当 (☎ 692・6477)

周知

経済センサス・商業統計調査
統計調査にご協力ください

平成26年7月1日を基準日として、「経済センサス基礎調査」と「商業統計調査」が全国一斉に実施されます。この調査は商店や営業所、病院、学校など全ての民営事業所および企業が対象となる大規模な統計調査です。

経済センサス基礎調査では、従業員数、事業の内容、売上金額など、商業統計調査では、商品販売額、売場面積などを調査します。

対象となる事業所には、6月中旬に

調査員が調査票を配布し、7月に受け取りに伺います。

また、パソコンを使用してオンラインでもご回答いただけます。

支社・支店を有する企業には調査票を本社に郵送しますので、郵送またはオンラインによりご回答いただけます。なお調査員は、調査票の配布・受領の際には、調査員証を携帯しています。

【問い合わせ先】町役場企画財政課情報担当 (☎ 692・6571)

税務課からお知らせ

個人住民税の均等割額が変わります

今年度から個人住民税の均等割額に復興特別税分が加算されます。東日本大震災からの復興に充てる財源にするため、平成26年度から平成35年度までの10年間、個人住民税の均等割額が引き上げられます。引き上げられる額は年税額で1,000円（町民税500円、県民税500円）で、均等割額は6,000円となります。

特別徴収義務者の一斉指定を行います

県と県内33市町村は、平成27年度から所得税の源泉徴収義務のある事業者（具体的には、常時2人以下の家事使用人のみに給与を支払っている事業者以外の全事業者）への特別徴収義務者の一斉指定を行います。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】町役場税務課住民課税担当 (☎ 692-6483)

催し

栗石の生活文化の伝承 第17回亀甲織まつりを開催

町に古来から伝わる亀甲織を紹介する亀甲織まつりが開催されます。展示販売や体験コーナーなど、楽しい企画を用意して皆さまの御越しをお待ちしています。

【日時】6月28日(土)～30日(月)、10時～16時(最終日のみ14時まで)
【場所】コテージむら管理センター
(☎ 695・2306)

【内容】亀甲織製品の展示・販売、亀甲織体験・小物づくり体験(受付▼10時～15時(最終日のみ12時まで))、亀甲織製品が当たるお楽しみ抽選会

【問い合わせ先】しずくしいし麻の会(町農業者トレーニングセンター) ☎ 692・0122



昨年の体験コーナーの様子

周知

調査にご協力ください 町民意識調査を実施します

町は、住民と協働のまちづくり推進に向けて、町民の意識や動向、町の施策などに対する要望を把握するため、町民意識調査を実施します。調査対象となった人には、調査票の配布と回収のため町の統計調査員が伺います。調査へのご協力をお願いします。

【調査対象者】町内に住所を有する18歳以上の人

【調査方法】住民基本台帳を基に、無作為に抽出した個人を対象とした標本調査

【調査期間】7月上旬～7月下旬

【問い合わせ先】町役場企画財政課情報担当(☎ 692・6571)

周知

届け出はもうお済みですか? 児童手当の現況届を忘れずに

児童手当を引き続き受給するためには現況届の提出が必要です。提出時期は毎年6月となっていますが、この届け出がないと6月分以降の手当が受けられなくなり、受給者には文書を郵送していただきますので、忘れずに提出してください。

●児童手当とは

中学校修了前の児童を養育している人に年3回(原則として2、

6、10月)それぞれの前月分までが支給されます。

手当月額は、3歳未満が一律1万5千円、3歳から小学生の第1子と第2子が1万円、第3子以降が1万5千円、中学生が一律1万円です。ただし、前年の所得が一定額以上の場合には支給額が5千円となります。

【問い合わせ先】町役場福祉課児童担当(☎ 692・6477)

窓口延長業務のお知らせ

町では、毎週月・木曜日17時15分から18時30分まで、役場庁舎1階の町民課窓口で延長業務を実施しています。取り扱う業務は、下記の証明書などの交付です。ぜひご利用ください。

《窓口延長時間で交付する証明書》

◎町民課関係

住民票の写し、戸籍証明書(謄・抄本)、印鑑登録証明書 ※転入、転出などの住民異動や出生・死亡・婚姻などの戸籍届に伴う手続は取り扱いできません。

◎税務課関係

所得証明書(現年度課税分)、納税証明書(個人町県民税普通徴収分(現年度および過去3年度分)、国民健康保険税(現年度および過去3年度分)、固定資産税(現年度課税分)、軽自動車税(現年度課税分))

なお、月・木曜日が祝日や年末年始(12月29日から1月3日まで)に該当する場合には延長業務を行いませんので、ご了承ください。

【問い合わせ先】町役場町民課(☎ 692-6470)

食品の放射性物質測定結果 5月分

町は、放射線の影響に対する町民の皆さんの不安を軽減するため、皆さんが持ち込む食品などの放射性物質の測定を行っています。4月末～5月中に町民の皆さんから持ち込まれた試料の検査結果は下表のとおりで、基準値を超えるものではありませんでした。また、町内の小中学校と保育所（園）の給食も同様の測定を定期的に行って

おり、検査結果はすべて不検出でした。

測定には予約が必要です。希望される人は町役場環境対策課（☎ 692-6485）までお問い合わせください。町ホームページにも検査結果を随時掲載しています。また、県ホームページには県内で生産された農産物などの測定結果が掲載されています。

【検査結果】

測定日	産地	試料名	基準値	セシウム 134	セシウム 137
4月28日	橋場	ホンナ（天然）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
4月28日	橋場	しどけ（天然）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
4月30日	雫石地区	うるい（露地）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
4月30日	御明神	タラの芽（天然）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
4月30日	長山	秋田フキ（露地）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
4月30日	雫石地区	コシアブラ（天然）	100	不検出（＜10）	13
5月2日	雫石地区	コシアブラ（天然）	100	不検出（＜11）	17
5月2日	御明神	ワラビ（天然）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
5月7日	長山	ワラビ（天然）	100	不検出（＜10）	10
5月7日	長山	フキ（露地）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
5月8日	長山	ワラビ（天然）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
5月8日	町内	木灰（用途：土壌改良資材）	400	48	126
5月12日	長山	フキ（露地）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
5月12日	長山	ワラビ（天然）	100	不検出（＜10）	22
5月13日	長山	ミズ（天然）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
5月13日	長山	原木生しいたけ（露地）	100	不検出（＜10）	10
5月13日	長山	原木生しいたけ（露地）	100	不検出（＜10）	13
5月13日	御明神	アイコ（天然）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
5月16日	町内	木灰（用途：土壌改良資材）	400	44	169
5月19日	橋場	ヒメタケ（天然）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
5月19日	御明神	ミズ（天然）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）
5月27日	長山	ミズ（露地）	100	不検出（＜10）	12
5月28日	雫石地区	イチゴ（露地）	100	不検出（＜10）	不検出（＜10）

※検査場所は全て雫石町役場

※検査結果のカッコ内は測定器の検出限界値です。

「2014 旅・食・文化芸能まるごと “しずくいし” in 東京」参加者募集中！

町および雫石町首都圏観光・商工イベント実行委員会では、「2014 旅・食・文化芸能まるごと “しずくいし” in 東京」を開催します。このイベントは、首都圏に雫石町の観光資源や安全な農作物を情報発信し、観光・物産の振興と地域の活性化を促進するために行うものです。現在、首都圏に向け観光・物産のPRを行う企業や団体を募集しています。

【日時】8月20日（水）15時～19時

【会場】東京都港区「品川プリンスホテル」

【内容】観光商談会、観光説明会、物産展示即売

【参加対象】雫石町内の観光事業者、物産事業者、自ら体験型観光を実践している町内団体など

【参加費】無料（会場までの旅費、パンフレット印刷費用などは自己負担）

【申し込み方法】参加申込書に必要事項を記入の上、メールまたはFAXで6月30日（月）までに提出してください（申込書は町ホームページ、実行委員会事務局にあります）。

【問い合わせ・申込先】同実行委員会事務局（町役場観光商工課、☎ 692-6498、FAX692-5208、Eメール kankou@town.shizukuishi.iwate.jp）

『ほうかつ』の窓

雫石町地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。
お気軽にご相談ください。

問い合わせ先▷健康推進課 雫石町地域包括支援センター（健康センター内 ☎ 691-1105）

地域包括支援センターってどんなところ？

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心した生活が続けられるように、高齢者の生活に関するどんな相談にも応じています。

例えば…

- 「介護保険ってどう使うの？」
- 「認知症のことで困っている」
- 「仲間づくりがしたい」
- 「一人暮らしの親が心配」
- 「介護の仕方がわからない」
- 「消費者被害に遭ってしまった」
- 「高齢者虐待について相談したい」
- 「最近、足腰が弱ってきたので転ばないようにしたい」
- 「お金の管理やさまざまな契約に不安がある」…など



◎次のような職員が皆さんの相談に応じます

- ◆保健師 ◆社会福祉士 ◆主任介護支援専門員
- ◆介護支援専門員（ケアマネージャー）

※それぞれ専門分野は異なりますが、お互いに連携を取りながら皆さんの相談に応じます。

相談は無料で、秘密は守られます。電話・来所相談のほか、家庭訪問なども行いますので、遠慮なくご相談ください。

◎寝具洗濯サービスを行います

町は、在宅の一人暮らし高齢者などに対し、寝具の洗濯・乾燥・消毒のサービスを行っています。

【対象者】次の要件をすべて満たす人

- ①生活保護世帯または住民税非課税世帯
- ②町内に住所を有するおおむね65歳以上の一人暮らし、高齢者のみの世帯およびこれに準ずる世帯に属する高齢者
- ③高齢や心身の障がい、傷病などの理由により、寝具の衛生管理が困難な人

【サービス内容】寝具（掛け布団、敷き布団、毛布、マットレス各1枚）の洗濯、乾燥、消毒

【実施期間】7月下旬

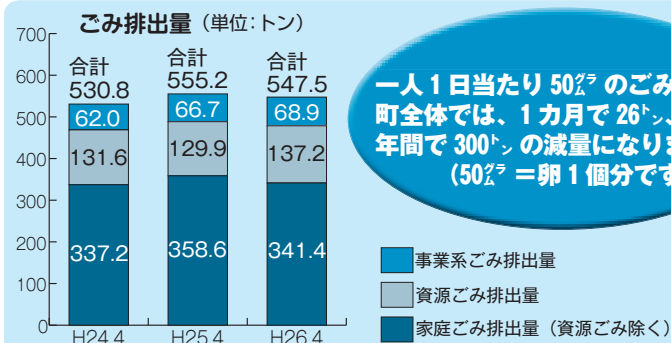
【申込期限】7月3日（木）

【問い合わせ・申込先】地域包括支援センター



ごみの減量、リサイクルを

【担当】町役場環境対策課
(☎ 692-6403)



4月に排出された家庭ごみは341㌔。昨年同時期に比べ17㌔減少しました。しかし、一人1日当たりの排出量は775㌔で、県平均と比較し141㌔多く排出されました。ごみ減少のために、できることから始めてみませんか。

（単位：㌔/日）

単位：㌔/日	H24.4	H25.4	H26.4	H26.4 県平均
一人当たりのごみ排出量	978	1,036	1,035	944
内 家庭ごみ排出量	736	794	775	634
内 事業系ごみ排出量	242	242	260	310

◆使用済み食用油は有効な“資源”として再利用されています

【使用済み食用油拠点回収実績】

	平成24年4月	平成25年4月	平成26年4月
回収量（ℓ）	139	168	165

手話はじめてみませんか？

平成26年度 手話奉仕員養成講座（入門課程）開催

町は、聴覚障害や手話について学び、聴覚障がい者の社会参加を支援する手話奉仕員としての基礎的な知識を身につけるための養成講座を開催します。

【日程】7月5日（土）から平成27年3月21日（土）まで隔週土曜日開催、全19回

【時間】10時30分～12時

※初日は9時～12時

【会場】西山公民館

【受講料】受講料は無料ですが、別途テキスト代（3,240円税込）がかかります。

【募集定員】20人

【申込期限】6月25日（水）

【問い合わせ・申込先】町役場福祉課障がい福祉担当（☎ 692-6473）

5月18日

新緑の雫石を駆け抜ける 第30回岩手山ろくファミリーマラソン開催

5月18日、総合運動公園および町内特設コースを会場に「第30回岩手山ろくファミリーマラソン」が開催されました。

大会には全17部門に合計1,711人がエントリー。遠くは広島県三原市から、また最高齢のランナーは86歳、最年少は2歳と全国各地から幅広い年代のランナーたちが集い、新緑の田園風景などを楽しみながら、1,387人が無事完走を果たしました。

4キロメートル男子中学生の部で優勝した桐山^{だいき}大輝さん(雫石中3年)は「終盤まで上位争いが続いた。1位を狙っていたのでうれしい」と喜びをかみしめました。



新緑の中を駆け抜けるランナーたち

TOWN TOPICS

まちの話題・出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場企画財政課情報担当】

〒020-0595 (住所不要)

電話番号：直通 692-6570

FAX 番号：692-1311

Eメール：kouhou@town.shizukui.shi.iwate.jp

5月4日

10年目も笑顔に乗せて快走！ 「元祖しずくいし軽トラ市」開幕

5月4日、今年で10年目を迎える元祖しずくいし軽トラ市(同実行委員会主催)が開幕しました。

オープニングセレモニーでは相澤^{しゅんいち}潤一実行委員長があいさつし、「今年は10年目を迎え、9月には全国軽トラ市が開催される。さまざまなイベントを企画するので、毎月足を運んでほしい」と意気込みました。

この日は、昨年の同時期を上回る約3,900人が来場。恒例の一斉クラッカーや商工会青年部による子ども向けイベントなどが行われ、会場のよしゃれ通りは大いににぎわいました。



多くの来場者でにぎわう10年目を迎えた軽トラ市

4月14日～5月2日

「町立小学校適正配置基本計画に係る懇談会」に数多くの意見



4月15日に南畑小で行われた懇談会の様子

4月14日から5月2日までの期間に、「雫石町立小学校適正配置基本計画に係る懇談会」が町内8小学校区で開催されました。各懇談会には、PTAを中心に地域の住民が参加し、「廃校となる地域と小学校の絆を大切にしてほしい」「スクールバスの運行を充実してほしい」など数多くの意見が寄せられました。

町教育委員会では、いただいた意見を参考として「児童にとってより良い教育環境とは何か」を第一に考え、さまざまな課題に対応していき、その状況を本紙や教育しずくいしなどでお知らせしていきます。

5月31日

バイパスを彩る町の風景 フラワーロード一斉植栽を開催



花植えを楽しむ参加者

5月31日、今年で25回目となるフラワーロードの一斉植栽が行われ、44の地域コミュニティ団体やボランティアの一般参加者など合わせておよそ250人が参加して花植えを楽しみました。

当日は、国道46号雫石バイパス黒沢川交差点から和野陸橋まで延長5.5キロの両側歩道と町道雫石・小岩井線の役場周辺に置かれた約1,000個のプランターに、ベゴニア約3,000株が植栽されました。

ベゴニアは11月ごろまで咲き誇り、雫石バイパスなどを彩ります。

5月13日

大火から63年 無火災を願い 被災家族らが記念碑周辺を清掃

雫石大火警鐘不忘の会（佐々木正志^{まさし}会長）は、今年も大火発生の日である5月13日に下町の臨済寺境内南側に建つ記念碑周辺を清掃し、防火への思いを新たにしました。

佐々木会長は「町民の皆さんもぜひ、あの時の大火を思い出して、火災が発生しないように心がけて欲しい」と注意を喚起しました。

雫石大火は昭和26年(1951年)5月13日白昼に発生。発火場所の雫石駅前から風下の下町周辺に延焼し162世帯が焼け出されました。



記念碑とその周辺の清掃に取り組む参加者

6月1日

夏山登山シーズン到来 駒ヶ岳山開きに多くの登山者



多くの登山者が行き交う男岳頂上付近

駒ヶ岳（1,637メートル）山開きが6月1日に行われました。雫石町側の山開き式は、山岳関係者や愛好家ら約80人が参加して国見登山口で開催。式終了後、山頂を目指し登山を開始しました。

当日は強風にあおられる場所もありましたが、青空が広がる登山日和。登山者たちは高山植物や風景を楽しみながら一步一步山頂を目指し歩を進めました。山頂では、山開きを共催した秋田県仙北市と本町の山岳関係者などによる山頂交歓会でピクニック交換が行われ、交流を深め合いました。

5月19日

新社会人が自身を見つめ直す フォローアップセミナーを開催

5月19日、新社会人フォローアップセミナー（町・雫石商工会主催）が中央公民館で開催されました。

このセミナーは、主に町内企業に就職した新社会人（町外企業に就職した町出身者を含む）の早期離職防止を目的に行われ、町内外から13社35人が参加。参加した新社会人は、講師によるコミュニケーション能力や自分自身を見つめ直すことの大切さについての話に、真剣に耳を傾けていました。

参加者からは、「グループワークを通して、新たな自分を発見できた」などの感想が聞かれました。



講師の話に真剣に耳を傾ける参加者

今年で20回目 啓明学園中学校農作業体験学習 歓声上げ 泥まみれになりながら田植えに大奮闘！

5月13日、東京都昭島市の私立啓明学園中学校(吉田幸一校長)の3年生81人が本町を訪れ、農作業体験学習を行いました。JA カントリーエレベーターで行われた開会式では、生徒会長の内田智康さんが「普段の生活では経験できないことを楽しみにしてきました」とあいさつ。午前中は5班に分かれ、ミニトマト苗の定植などを行いました。

午後は片子沢地内の約14アールの水田で田植えを体験しました。JA 新いわて青年部の指導を受けた生徒たちは、はだしになり手作業で苗を植えました。初めての水田の感触に生徒たちは「冷たい」など歓声を上げながら田植え作業に奮闘。中には転倒し顔も服も泥まみれになる生徒もいました。生徒からは「普段できない体験ができてうれしい」「すごく大変

で農家やお米のありがたみがわかった」などの感想が聞かれました。

この日植えた米は秋に収穫し、ほかの雫石町産農産物とあわせて11月に開催される同校のバザーで販売されます。

同校の農作業体験学習は、平成5年から始まり、東日本大震災の影響で2年間中断されましたが、昨年から再開し今年で20回目を迎えました。1回目から農作業体験の圃場を提供・管理している川口英敏さん(片子沢)は「毎年、農作業体験の田植えは町内一般の田植えの時期よりも早く、水の管理など大変なこともあるが、よく20年も交流を続けてくれた」と、感慨深げに話していました。



- ①ミニトマト苗の定植作業。「大きくな～れ」と苗に話しかけながら作業する生徒もいました。
- ②はだしで感じる水田の感触に生徒たちからは歓声が上がりました。
- ③泥まみれになりながら田植え作業に奮闘する生徒たち。

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号 ④必要資格など
注) ●印は正社員採用、●印は普通車運転免許、
●印は大型車運転免許、●印はAT限定不可

ゆこたんの森(長山): ①接客係② 135,000 円③ 11311741 ④
パソコン操作ができる人(ワード・エクセル)、●(通勤用)、
高卒以上 杏仁 合資会社(町内): ●①介護員(ニュー鷲
山荘)② 111,720 円~117,600 円③ 11186941 ④ヘルパー2
級、●同(町内): ●①介護福祉士(ニュー鷲山荘)②
125,000 円~145,000 円③ 11188041 ④介護福祉士、●(株)
インターワークス(町内): ①電子部品組立および検査②
123,000 円③ 11156341 ④パソコン操作できれば尚可、●(通
勤用) (株)インディ(町内): ●①ホールスタッフ(INDY 雫
石)② 19 万円③ 10256641 ④不問 (株)ニッチコーポレーショ
ン(町内): ●①調理員(店長候補)② 20 万円~25 万円③
11066141 ④経験者であれば尚可、高卒以上 (株)ビルド遠藤(町
内): ●①土木施工管理技士② 25 万円~40 万円③ 00263541
④1 級または2 級土木施工管理技士、経験3 年以上、PC を使っ
て書類作成ができる人、ワード・エクセル・CAD ができれ
ば尚可、●同(町内): ①建設機械オペレーター、ダン
プ運転手② 187,200 円~30 万円③ 00265741 ④車両系建設機
械(オペレーターは必須)、●、大型特殊あれば尚可、経験
3 年以上 同(町内): ①型枠大工② 204,000 円~30 万円③
00267941 ④経験3 年以上、●(必須) 同(町内): ①土木
作業員② 187,200 円~30 万円③ 00269041 ④●(必須) (株)
プリンスホテル 雫石プリンスホテル(西根): ①施設管理
② 17 万円~23 万円③ 11455541 ④施設管理業務経験者、●(通
勤用)、ボイラー技士2 級以上・危険物取扱者(乙) あれば尚可、
高卒以上 (株)下田工務店(西根): ●①土木作業員(経験者)
② 172,500 円~207,000 円③ 10804341 ④中型自動車運転免許
(AT 限定不可) 以上、車両系建設機械免許(必須、種類問わ
ず)、土木作業経験者(必須) (株)航和(万田渡): ●①介護
員(柿木)② 135,000 円~175,000 円③ 09960841 ④ホーム
ヘルパー2 級以上、●、実務経験あれば尚可、高卒以上 同(万
田渡): ●①看護師または准看護師(ケアヴィレッジななか
まど)② 16 万円~23 万円③ 09963441 ④看護師または准看護
師、●、実務経験あれば尚可、専門学校卒 岩手県交通(株)(町
内): ①バス運転士② 150,400 円③ 10022841 ④大型自動車第
2 種免許 同(町内): ①バス運転士「養成制度」② 150,400
円③ 10041441 ④● 小岩井農場商品(株)(丸谷地): ①配送
② 121,875 円③ 11290641 ④● 土樋パルス(株)(長山): ●①
マシンオペレーター② 15 万円~211,000 円③ 09482141 ④●
(通勤用) 同(長山): ●①電子機械組立製造員② 122,000
円③ 09483041 ④●(通勤用) 日総工産(株)北上営業所(雫
石): ①精密部品の製造マシンオペレーター② 145,125 円③
02912841 ④不問 (有)ニーズ開発(町内): ●①空調設備工事・
貯水槽および地下タンク清掃・廃棄物収集運搬② 18 万円~24
万円③ 11011441 ④●、高卒以上 (有)丸水工業(名子): ●①
管工事現場技術作業員② 15 万円~30 万円③ 09634941 ④給水
主任技術者・排水責任技術者・土木管施工管理技士などい
ずれかあれば尚可、● (有)高和 サンクス雫石つなぎ店(板橋):



発行月に3歳の誕生日を迎える子
を紹介しています。掲載を希望する
人は下記までお申し込みください。

下川原 美登 ちゃん
照国・江美子夫妻の子
(林崎)

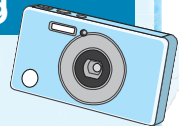


絵本と手遊びが大好きで、毎日色々なお話を聞
かせてくれます。しっかりものでやさしいお姉
ちゃんです。これからもお友達とたくさん遊んで
大きくなってほしいです。

わが家自慢の子、孫の写真 で応募お待ちしております

【応募要領】子の写真(データ)、子の名(ふ
りがな)と生年月日、保護者(父母)氏名、
住所(行政区)、電話番号、コメントを
書き添え、誕生月の前月20日ごろまでに投稿してください。
※写真データはメールで送信するか、SD カードなどで
持参してください。

【応募先】雫石町役場広報しずくし担当
Eメール: kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp



●①販売員② 168,000 円~235,000 円③ 11040141 ④不問

※4月22日から5月22日までに盛岡公共職業安定所に申し込
みのあった事業所の求人情報です。就業希望の人は、同職業安
定所紹介第一部門(☎624-8902)へ求人番号を告げて(記載
8桁の数字の前に03010も告げてください)お問い合わせくだ
さい。また、事業所へは職業安定所の紹介状をご持参ください。
なお、すでに充足済みとなっている場合もありますのでご了承
ください。※役場1階に求人情報を掲示していますので、ご利用
ください。

【担当】町役場観光商工課(☎692-6497)



インターネット▷6月23日(月)~7月2日(水)、郵送または持参▷6月23日(月)~6月26日(木)

【受験申し込み方法】 受験申し込みは原則インターネットによる申し込みとする。郵送または持参用受験申込書の請求は、最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局へ行う。

【第1次試験日】9月7日(日)

【問い合わせ先】 仙台国税局人事第二課試験研修係 (☎ 022-263-1111 内線 3236) または人事院東北事務局 (☎ 022-221-2022)

狩猟免許試験を実施します

狩猟や有害鳥獣捕獲などを行うためには、狩猟免許が必要です。県では、次のとおり狩猟免許試験を行います。

なお、受験案内と申請書などは、広域振興局の保健福祉環境部などに備えています。

【試験日および会場】 第1回▷7月20日(日)釜石地区合同庁舎(釜石市)、第2回▷10月5日(日)岩手県消防学校(矢巾町)、第3回▷12月7日(日)岩手県消防学校(矢巾町)

※試験時間は各回とも9時~17時

【受験手数料】1種類につき5,200円(ただし、他の狩猟免許を所持している者は3,900円)

【申込期限】 試験日の14日前

【問い合わせ先】 最寄りの広域振興局の保健福祉環境部、保健福祉環境部保健福祉環境センターまたは県庁自然保護課 (☎ 629-5371)

町長交際費を公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた信頼あるまちづくりを進めるため、町長交際費の支出状況を公開しています。また、町ホームページでも公開しています。

交際費の支出状況

4月		累計(4月)
27件	131,000円	131,000円

税情報

町・県民税の納税通知書発送

6月は、平成25年中の所得に対して課税される町・県民税の納税通知書が発送されます。

普通徴収(納税通知書での納付)の場合の納期(納期限)は、6月(6月30日)、8月(9月1日)、10月(10月31日)、12月(12月25日)の年4回です。

口座振替をご利用の場合は、納期月の25日(休日などにあたるときは翌営業日)が口座からの振替日です。詳しくは、町役場税務課住民課税担当(☎ 692-6402)までお問い合わせください。

納税は便利な口座振替をぜひご利用ください。(申込用紙は町役場税務課窓口にもあります)

(4月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

4月

- 1 中村 紫乃・女(仁志) 上駒木野
- 4 山崎 ひかる・女(賢) 小松
- 9 小坂 珠寿・女(朋也) 天瀬
- 10 林崎 芽依・女(裕好) 林崎
- 10 大久保 朱莉・女(卓也) 晴山
- 16 新沼 実生・女(都) 林
- 24 畑山 恵亮・男(賢太) 陽和郷

おくやみ カッコ内は享年と世帯主名

4月

- 3 嘉門 テル子(87・嘉也) 八区
- 3 羽上 茂美(93・本人) 小松
- 6 佐々木 サツエ(82・本人) 天戸
- 11 櫻小路 町子(59・正光) 八丁野
- 12 曾根田 フジノ(93・本人) 東町
- 13 佐々木 幸榮(79・本人) 高前田一
- 15 金澤 秀雄(76・秀悦) 晴山
- 17 高橋 武(97・昭) 天戸
- 21 廣瀬 哲夫(63・本人) 町場
- 23 高橋 三郎(85・一夫) 下町四
- 23 舩澤 君子(74・本人) 榎沢
- 23 木村 倉治(79・本人) 高前田一
- 23 杉下 四三(84・本人) 上駒木野

本紙5月号10ページに掲載しました「(表2) 栗石町知的障害者相談員」中に氏名などに誤りがありましたので、おわびして訂正します。
誤) 五日市公江
正) 高橋 紀子(片子沢・☎ 692-5877)



お・知・

● 人のうごき 4月末現在

男	8,486人 (△25)	出生	10人
女	9,150人 (△14)	死亡	19人
計	17,636人 (△39)	転入	42人
世帯数	6,210世帯 (△4)	転出	73人

※カッコ内は前月末増減

● 火事・救急 4月末

火 事	4件 (5件)
救 急	45件 (226件)

※カッコ内は1月からの累計 (盛岡西消防署雫石分署)

● 事故 4月末

件 数	4件 (10件)
死 者	0人 (0人)
負傷者	5人 (14人)

● 犯罪 4月末

件 数	3件 (9件)
-----	---------

※カッコ内は1月からの累計 (盛岡西警察署)

休日救急当番医

◆ 6月

15日 雫石大森クリニック 691-2345
22日 篠 村 医 院 692-5151
29日 上原小児科医院 692-3907

◆ 7月

6日 雫 石 診 療 所 692-3155
13日 鶯 宿 温 泉 病 院 695-2321

※この日程は医師の都合により変更になることがあります。

平日休日問わず夜間は、**盛岡市夜間急患診療所** (内科・小児科、盛岡市神明町3-29 (盛岡市保健所2階)、☎654-1080、年中無休19時～23時) をご利用ください。

放射線量測定結果(役場駐車場・5月)

最大	0.06	(単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)
最小	0.05	※文部科学省・厚生労働省による屋外活動の制限指標: $3.8\mu\text{Sv}/\text{時}$
平均	0.05	

友好都市提携記念富士登山ツアーの参加者を募集

しずくいし観光協会では「富士市・雫石町友好都市提携記念富士登山ツアー」の参加者を募集しています。

【期間】7月28日(月)～30日(水)

【参加費】1人当たり59,800円

【募集人員】30人

【申込期限】6月28日(土)

【参加条件】岩手山などの登山経験者
※資料請求・詳細については、(一社)しずくいし観光協会 (☎692-5138) までお問い合わせください。

7工房の作品を展示販売 陶工房展を開催します

しずくいし観光協会では、町内外で陶器・磁器を制作している7工房 (町内3工房、滝沢市3工房、八幡平市1工房) の作品を展示販売する陶工房展を開催します。技術と芸術性の高い作品をぜひご覧ください。

【期間】6月21日(土)～29日(日)

【時間】10時～17時

【会場】雫石銀河ステーション (JR 雫石駅) 1階 雫石町観光物産センター

【問い合わせ先】(一社)しずくいし観光協会 (☎692-5900)

「雫石町子育てフェスティバル」を開催します

今年で8回目を迎える雫石町子育てフェスティバルを開催します。親子のふれあいや歌、遊びなどを予定しています。楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

【日時】6月28日(土)10時～12時

【場所】雫石町総合福祉センター

【対象】町内の就学前の子どもと家族

【講師】県立児童館いわて子どもの森 プレーリーダー 長崎 由紀 氏

【問い合わせ先】雫石町子育て支援センター (☎692-0722)

豪雨災害復興の願いを込めて コンサートを開催します

しずくいし混声合唱団では、創立25周年記念コンサート「豪雨災害復興の願いを込めて」を次のとおり開催します。

【日時】6月22日(日)13時30分～

【場所】中央公民館 野菊ホール

【入場料】大人500円、中高生300円
入場券は各地区公民館で販売中

※この事業の収益は町に寄付されます。

【問い合わせ先】しずくいし混声合唱団 西山 (☎695-2088)

平成26年度国家公務員試験 「税務職員採用試験」

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

【受験資格】

①平成26年4月1日において、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者および平成27年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの者

②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者

【受験申込受付期間】

小田 幸作さん(72歳・中島)

●おだ・こうさくプロフィール：18歳から2年間、盛岡の食堂で料理人としての修行を積んだ後、西山地区内で両親が経営していた食堂を引き継ぐ。その後は鶯宿温泉のホテルや福祉施設などで腕を振るう。昭和45年から岩手県調理師会雫石支部長。「しずくしい料理研究会」は、町産食材や郷土料理を観光に生かすことを目的に平成21年に設立。料理人グループ、生産・流通グループ、いなかり料理グループ、観光推進グループで構成され、小田さんは設立当初から会長と料理人グループのリーダーを務める。同会の考案メニューは、町内宿泊施設や飲食店で提供されています。

豊富な農産物の付加価値を高め

消費者においしく食べてもらうことが大切



「実はようかんやアップルパイなども得意なんですよ」と、笑顔の小田さん

「夢クローズアップ」は、活動や特技などで頑張っている町関係者を紹介する「コーナー」です。

雫

石の農産物を活用した魅力ある新たなメニューを考案し、町内外のイベントでそれらを提供し地産地消を推進するしずくしい料理研究会。その会長を務めるのが小田幸作さんです。

小田さんら料理研究会の一押しメニューが、昨年、盛岡広域振興局の国体おもてなしメニューに採択された。雫石スープカレーです。「南部かしわなどの町内産食材を使用したもので、何種類も試作・試食して今のホワイトカレーにたどり着きました。ホワイト（白）は雫石の冬の雪をイメージしたので、今年は夏のトマトを活用したカレーを考えています。町の皆さんはもちろんですが、国体で雫石に來た選手や観客にもぜひ味わってほしいですね」と目を輝かせる小田さん。

「雫石は水も空気もきれいで、質の良いものがたくさん作られています。しかし、豊富な農産物も作るだけでなく販売しなければならぬ。いかに付加価値を高めて消費者に届け、おいしく食べてもらうかが大切。これが料理研究会の一番の目的ですね」と意気込みます。

「雫石は食材が豊富ですが、個人的にはソバが好きです。それを生かしたメニューやイベントなども頭に思い描いています」と、ベテラン料理人のアイデアは尽きません。

あとがき

●フラワーロードの一斉植栽が国道で行われ、各地域コミュニティでも花植えが行われています。このように町では、「花と緑のまちづくり」を進めています。私はまず、花の名前を覚えるところから始めたいと思います（汗）。（幸）
●今年も雫石中の生徒による国道清掃が行われました。この活動は今回で37回目になり、本当に素晴らしいことです。ただし、この活動をしなくてもいいように、ボイ捨てをする人がなくなるならば、それはもっと素晴らしいことだと思います。（直）

雫石町公式ツイッターはこちらから
▷ <https://twitter.com/shizukukouhou>
防災行政無線が聞き取れなかったときは…
電話応答サービス▷ ☎ 0800-800-6371（通話無料・固定電話のみ）をご利用ください。

～友好都市静岡県富士市の“いいもの”ご紹介③～

駿河湾の最奥部にある田子の浦港は、昭和36年に開港した掘り込み式の港湾で、工業都市である富士市にとって、原材料の供給基地として、また、国内外海上輸送網の拠点として、大きな役割を果たしています。

一方で、田子の浦港の一部には漁港もあり、ここで水揚げされるシラスは富士市の特産物です。田子の浦港のシラス漁は、シラスを傷つけない「一艘曳き（いっそうびき）」という漁法で行うため、鮮度が抜群です。田子の浦港漁協食堂で食べられる「ぶりぶり生シラス丼」や「釜揚げシラス丼」などは大変人気があり、多くの市民や観光客が訪れます。

また、ことし田子の浦港では、7月20



富士市の特産物「シラス」
※写真は田子の浦港漁協の「ぶりぶり生シラス」

日（日）に田子の浦ポートフェスタを開催します。当日は海上自衛隊の輸送艇の入港などが予定され、港を盛り上げる新たなイベントとして期待されています。